

あぜ上三和子議員の質問

(1面から)

都立墨東病院の存続・拡充を



都立墨東病院の存続、拡充を求め署名を訴えるあぜ上議員

違法な首切りやめさせよ

第二に雇用対策について質問。本区の深刻な雇用状況を示し、「必要な正規職員をふやし雇用環境の改善を」と求めました。また区として総合相談窓口の設置と労働法の内容が載ったポケット労働法の配布を求めました。さらに「政府に対し、大企業が内部留保を活用

食の安全 最優先に

第三に築地市場移転予定地の豊洲東京ガス跡地の汚染問題で質問。高濃度の発がん性物質、ベンゾ(a)ピレンに汚染さ

地域医療体制を 守れ

最後に、地域医療体制について質問。区内の救急医療の実態を示し、「南部地域に総合病院を誘致

れていた事実と、2地点で不透水層が確認できていなかった事実を、東京都が隠蔽していたことを取り上げ、「これまでの都の説明の大前提が崩れた」とし、土壌汚染対策そのものの信びよう性について区長の見解を求め、食の安全を最優先に再検討を求めるよう質しました。

すがや俊一議員の質問

政府に消費税増税の撤回を求めよ！ 地元業者に仕事の発注拡大を

すがや俊一議員は、景気対策について質問。政府の景気対策は大企業支援が中心であり、定額給付金とセットの消費税増

業向け公共工事の緊急発注などを政府に要請すること。区の中小業者支援拡充では、4月実施の景気対策資金について、3年以内となっている返済期間の延長と借換え融資

・抜本的改善を求めるべきと主張。また区内高齢者の大半が低所得者だと指摘し、利用料負担軽減制度の拡充を要求。さらに

区政運営を暮らし 最優先に

学童クラブ・放課後こども教室 一本化の組織改定の撤回を



すがや 俊一議員

新介護認定は中止し 抜本的改善を

介護利用料の負担軽減拡充を要求 介護保険制度では、区の5%引上げと4月から

20年後の江東区を見据えた新基本構想では、旧基本構想10年間の区政運営が、国と都に追随して福祉・医療を削り、臨海部開発やマンション建設推進など大企業中心のまちづくりだったと批判し、区政運営を区民の暮

| 第1回定例会の主な議案に対する態度 | 共産 | 自民ク | 公明 | 民主ク | 市民 |
|--|----|-----|----|-----|----|
| 平成21年度一般会計予算 | ● | ○ | ○ | ○ | ● |
| 平成21年度一般会計予算の修正(共産党提出) | ○ | ● | ● | ● | ● |
| 自転車の放置及び駐車場の整備に関する条例の一部改正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 組織条例の一部を改正する条例 | ● | ○ | ○ | ○ | ● |
| 江東区教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例(教育委員会が所管するスポーツ、文化に関する事務を区長の管理・執行に変更する) | ● | ○ | ○ | ○ | ● |
| 国民健康保険条例の一部改正(保険料の値上げ) | ● | ○ | ○ | ○ | ● |
| 江東区千田保育園(仮称)新築工事請負契約 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 保育所の指定管理者の指定について(区立亀戸第4保育園の管理を外部委託する) | ● | ○ | ○ | ○ | ● |
| 江東区歩行喫煙等の防止に関する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

○印は賛成 ●印は反対

今定例会には区長から52件の議案が提出され、日本共産党は36件に賛成、16件に反対しました。

2008年度補正予算

174億円を基金に積み増し

生活大変なのに...

基金総額は 過去最高の 853億円に

平成20年度補正予算で区は、これまでの住民税増税や民間委託化による区民サービス後退と低所得労働者を増大させるなかで巨額な余剰金174億円を基金に積み増し、基金総額は過去最高の853億円となりました。高齢者や低所得者への生活支援は消極的な区の姿勢を批判し、反対しました。